

会員システム移行について

(現行システムの問題点)

- ・現行の会員管理システム（Alcent：アルセント）は稼働後約 15 年経過し、システムの老朽化や機能性の低下などが発生。
- ・2020 年 4 月で Microsoft による Windows 7 サポートが打ち切りとなるが、現行システムは Windows10 に非対応である。

(クレジット決済システムの停止について)

- ・現行システムでは、クレジット決済代行会社（GMO ペイメントゲートウェイ社）とワンネットが契約を結ぶことで同窓会がクレジット決済を利用しているが、2018 年 6 月の割賦販売法改正に伴い、2019 年 6 月で現行決済サービスを停止する旨が 2018 年 12 月に GMO 社よりワンネットに通知された。

(ワンネットからの提案と課題について)

- ・後継の最新システム「PalSyne（パルサイン）」への早期移行を推奨。（詳細はパンフレット参照）

<課題>

① 価格（移行費用＋月額）

- ・移行費用の可能な限りの削減と、これまでと同様のサポート内容での月額費用（55,000 円/月）の継続を要望。
- ・クレジット仲介会社の変更（GMO⇒ペイジェント）により月額 5,000 円の手数料増額が見込まれる。
⇒ワンネットより見積書提示。（資料参照）

② スケジュールと本稼働時期

- ・クレジット決済継続のため、2019 年 6 月までに新システムへの移行が望ましいが、予算計上や移行の時期の検討が必要。
- ・移行後は個人パスワードがリセットされるため、全会員へのパスワード再通知が必要となる。通知時期とその方法の検討が必要。
⇒ 新パスワード通知に会報 40 号を利用すること及び、約 2 週間のシステム停止期間が必要であることから、7 月 1 日を新システム本稼働日とし、逆算してスケジュールを検討する。
（ワンネットにスケジュールリングを依頼済）

③ クレジット決済サービスの新規契約

- ・新システムでは現行と異なり、クレジット決済代行会社（ペイジェント）と同窓会が直接契約を結ぶ必要があり、契約完了までに約 2 か月程度かかる見込み。
⇒ 早急に手続きを行う必要がある。

④ 打合せ対応

- ・新システムへ移行に際して打合せが数回発生するため、対応人員の選定が必要。

⑤ 会員への周知徹底方法

- ・どのような方法で会員へ周知徹底するか要検討。6 月発行の会報での広報は、記事のメとのタイミングも検討する必要がある。
- ・ホームページでの広報にあたり、操作方法等の新たな記事の作成が必要。

⇒ ワンネットより簡単な操作説明資料（A4・1枚程度のPDFデータ）の提供は可能とのこと。

⑥ 新システムの操作性と現行システムの機能の違い

- ・会員からの問い合わせに対して事務局で対応可能なレベルになるまでの操作訓練期間が必要。
- ・帳票印刷機能の削減により、事務局でのデータ加工作業が増えると思われるため、誰でも扱えるよう外注作業との切分けが必要と思われる。

⑦ 新システムのサポート内容の明確化

- ・現行とのサポート内容の違いを明確にしておく必要がある。

以 上